

交通DX専門委員会の設置について

1 現状・課題

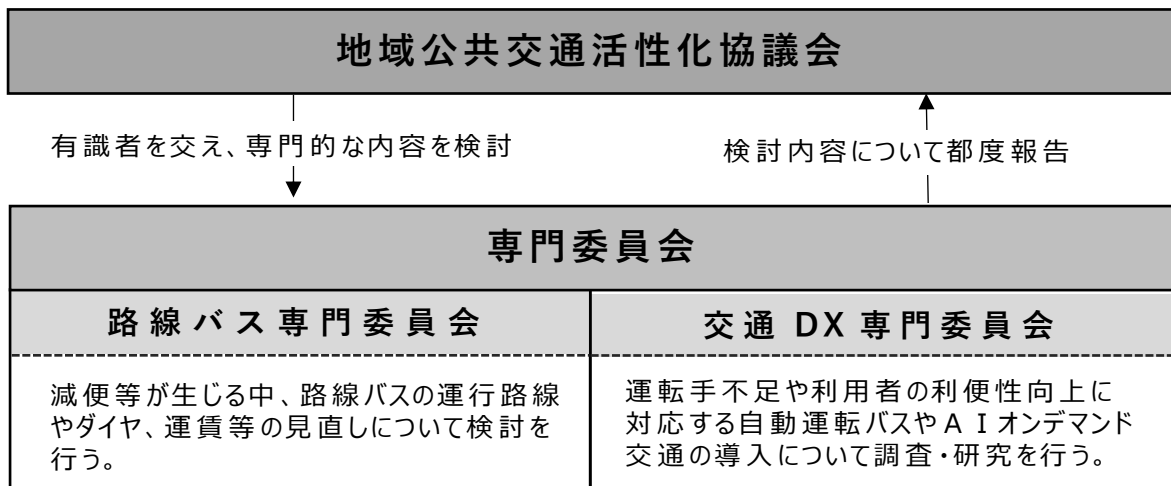
市内路線バス事業は、慢性的に続いてきた運転手不足が深刻化しており、市内主要バス事業者における運転手の年齢構成により、運転手不足が加速することが推定されること、また、運転手の募集を行っても応募がほとんどない状況にあることから、公共交通を維持・確保するための運転手を確保することが難しい。

2 目的

運転手不足の中にあっても、持続可能な公共交通を維持・確保するため、自動運転バスやAIオンデマンド交通などの新たな交通システムについて、市民や有識者を交えて、将来的な導入に向けた調査・研究を行う。

3 位置付け

専門委員会では、路線バスの路線やダイヤ等の見直しを検討する路線バス委員会を設置したところであるが、新たに自動運転やAIオンデマンド交通について協議する委員会を設け、「路線バス専門委員会」と「交通DX専門委員会」の2委員会制とする。各委員会で検討した内容については、フィードバックを行う。



4 交通DX専門委員会メンバー（案）

室蘭工業大学 大学院工学研究科 教授 有村 幹治
 北海道中央バス株式会社 千歳営業所 所長 早野 東治
 千歳相互観光バス株式会社 専務取締役 鈴木 隆之
 道南バス株式会社 営業部長 高本 克彦
 あつまバス株式会社 営業部営業課 次長 吉田 章
 千歳地区ハイヤー事業協同組合 常務理事 五十嵐 慎一
 北海道運輸局札幌運輸支局 首席運輸企画専門官 経亀 真利
 市民（協議会委員） 浜 一穂
 市民（協議会委員） 斉藤 正志
 千歳市地域公共交通活性化協議会事務局

5 協議スケジュール

		路線バス専門委員会	交通DX専門委員会
令和5年度	11月10日	R5年度 第3回協議会	
	11月下旬		第1回専門委員会
	1月中旬		第2回専門委員会
	2月中旬	第2回専門委員会	第3回専門委員会
	2月下旬	R5年度 第4回協議会	
令和6年度	5月	第1回専門委員会	第1回専門委員会
	6月	R6年度 第1回協議会	
	8月	第2回専門委員会	第2回専門委員会
	9月	R6年度 第2回協議会	
	12月	第3回専門委員会	第3回専門委員会
	12月	R6年度 第3回協議会	
	2月	第4回専門委員会	第4回専門委員会
R6年度 第4回協議会			